



葛飾区議会議員

小林ひとし

季刊 令和4年春

f 1kobahito



区議会レポート

「広報かつしか」で絶対書かない
葛飾区の不都合な真実 特集

肺がん検診

不都合な
真実

がんの見落としを隠蔽!

葛飾区は「区民に報告する予定はない!!」と開き直る

葛飾区が行っている肺がん検診でがんの見落としがあったとして令和3年2月に区民から区内の医療機関と葛飾区が訴えられ、同年12月に和解が成立しました。当初は区はがんの見落としを認めなかったものの、小林議員の再三にわたる質疑で健康部長が「後から見れば陰影はあったと確認しております」と認めました。

また見落としがあった医療機関はその後がん検診を継続して行っていたため、検診は一旦休止してどこが問題だったのかしっかり検証すべきではないかと質しましたが、「今回のことでははっきりしていないので、医師会と話し合っていて決めている」と見落としの原因等の詳細は判らないままです。

また東京都が都内の自治体にがん検診の事業評価を行っています。葛飾区は令和2年度も改善指導対象という評価であり、今回の件も併せて早急にかん検診の精度向上に努めるよう要請しました。



小林ひとしの主張

- 1 検証委員会を設置して原因究明を行った上で対策を講じるべき。
- 2 隠蔽しないで医療機関の公表を含め区民に説明すべき。

不都合な
真実

保育園づくりすぎ!?

公立保育園の定員105名を内緒で減らす

共働き子育てしやすい街ランキングは1位から23位に!!

葛飾区は令和4年度の公立保育園の利用定員を105名減らしたことが小林議員の要求した資料から判明しました。葛飾区の待機児童対策で次から次へと私立保育園をつくりすぎたために保育園の定員割れが多く発生するようになり、公立保育園を需給の調整弁として定数を削減したと思われます。しかし昨年10月に配布された保育施設利用申込書には受入数とは異なる認可定員を記載し、議会にも一切報告がなく、内緒で利用定員を減らしました。また、葛飾区は令和1年に子育てしやすい街1位になりましたが、令和3年は23位でした。やはり区民の視点に立った子育て支援策を打ち出せていないからではないでしょうか。



小林ひとしの主張

- 1 公立保育園の定員削減を公表し、随時募集停止を含めて理由を説明すべき。
- 2 私立保育園の保育の質を確保するために、人的・財政的な補償を行うべき。



プロフィール
区議5期

- 昭和48年1月 葛飾赤十字産院で生まれる
- 水元保育園、花の木小、水元中、江戸川学園 取手高校、早稲田大学社会科学部卒業

- 衆議院議員公設第一秘書
- 平成17年11月 葛飾区議会議員初当選
- 以降 4期連続トップ当選



HP



不都合な
真実

立石駅北口再開発

西棟にバンケットホール計画が突如浮上

区が取得
の場合

1億1千万円も割増!!



葛飾区は東街区で総合庁舎を整備する予定ですが、今度は突如、西街区3階に1000㎡のバンケットホールを整備する計画が明らかになりました。取得金額は再開発組合から5億円を提示されています。昨年7月に行われた地権者の全体説明会で各フロアの床価格が提示があり、このエリアは1坪約130万円(平米単価39万円)と記載があるので、3億9千万円のはずです。区が取得する場合、なぜ1億1千万円も高くなるのでしょうか。これまでも葛飾区はベルトーレ金町の売れ残った3階のフロア全てを取得しましたが、再開発の度に当初の予定になかったフロアを高値で取得することは納得できません。



小林ひとしの主張

- ①バンケットホールが必要なら計画段階で示すべき。
- ②区が取得する場合に割増価格になるのはおかしい。

不都合な
真実

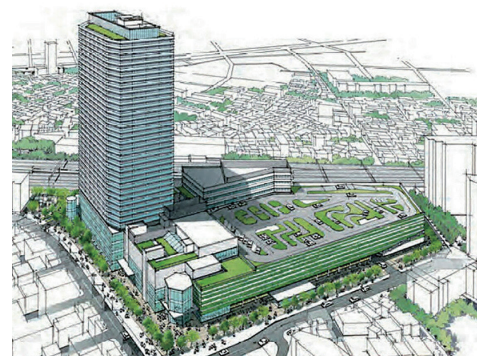
東金町一丁目西地区再開発

近隣の商業施設と比べて

駐車場が少ない!!

地下2階駐車場を取りやめマンション900戸に!!

3月の議会で事業計画変更の報告がありました。主な変更点は地下2階の駐車場を取りやめ、地下1階に集約して不要となった容積を住宅に充当するというものです。ショッピングモールは三菱地所が運営しますが、近隣と比較すると駐車台数が少ないことが判明しました。駐車台数が340台で十分だということであれば、想定来場者数など根拠を示すべきです。周辺の交通渋滞や駐車場不足がとても心配です。



近隣のショッピングモールの駐車台数

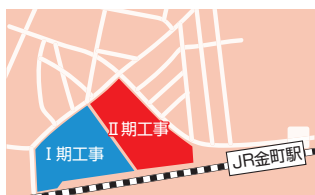
	店舗面積	駐車台数
東金町一丁目西地区	32,870㎡	340台
アリオ西新井	31,000㎡	1,550台
アリオ亀有	42,120㎡	2,000台
ららぽーと新三郷	46,822㎡	2,700台
テラスモール松戸	42,000㎡	2,000台

イトーヨーカドー金町店

駐車場確保できず 計画より早く閉店!!

営業休止補償も2億7千万円増!

これまでの計画では、イトーヨーカドー金町店はI期工事期間中は営業を継続し、令和7年のI期工事竣工後に直接移転することになっていました。しかし店舗に隣接する駐車場がI期工事エリア内にあるため、再開発組合では代替駐車場の確保を試みましたが困難と判断し、今年9月4日で一時休業することになりました。近隣で120台もの代替駐車場を確保するのが困難なことははじめから分かりきっており、また営業休止補償が2億7千万円追加になるなど見通しの甘い計画と言わざるを得ません。



地下公共駐輪場は9億円!

2段式ラックで整備

小林議員がこれまでも設置コストが10億6千万円と高い上に、さらに駅から徒歩7分と距離があって使いにくいと主張していましたが、当初の計画よりも1億6千万円減の9億円で取得することになりました。駐輪台数は2段式ラックで整備することで1000台から1500台に増えますが、ますます使いにくくなりそうで、もっと駅近に整備すべきです。

今後のスケジュール(予定)

令和4年6月中旬	権利変換計画認可申請
10月上旬	I期工事着工
令和7年度	I期工事竣工(先行オープン) 既存建物解体工事(II期工事エリア)
令和8年度	II期工事着工
令和12年度	II期工事竣工(全体オープン)



小林ひとしの主張

- ①近隣のショッピングモールと比較しても少なすぎるので、もっと駐車場を増設すべき。
- ②駐輪場は駅の近くで整備すべき。